

多くの来場者があわびを堪能  
あわびの里づくり祭り



あわびを求めて今年も多くの方が来場

8月2日、白神八峰商工会（大森三四郎会長）主催の「あわびの里づくり祭り」が御所の台ふれあいパークをメイン会場に行われ、町内外から約500人の参加者が訪れました。参加者はバスで岩館海浜プールに移動し、2〜3センチほどのあわびの稚貝を放流しました。2年後には収穫したあわびを参加者に発送するという企画で、今年で10回目の開催。放流後、御所の台の会場では、初企画のあわびカレー料理コンテストをはじめ、あわびの殻にそばを盛り付け、食べた数を競うあわびケッコそば食い大会などのイベントが行われました。

日頃の訓練の成果を披露  
「八峰町消防操法大会」



キレのある動きを披露

7月5日、平成27年度八峰町消防操法大会が役場駐車場で行われ、参加した町内の全15分団が、日頃の操法訓練の成果を競い合いました。競技は、小型ポンプの部とポンプ車の部の2つの部で行われ、各分団は日頃の訓練で磨いた技術を披露しました。

■大会の結果  
○小型ポンプの部  
優勝：第5分団（石川）  
準優勝：第10分団（浜田・本館）  
第3位：第6分団（塙・大信田）  
第4位：第12分団（中浜）  
○ポンプ車の部  
優勝：第1分団（水沢）

第40回鈴木貞三杯協会長杯町長杯  
バスケットボール大会を開催



熱戦が繰り広げられました

7月18日、19日の両日、八森中学校体育館において第40回鈴木貞三杯・協会長杯・町長杯バスケットボール大会が開催され、町内外から16チームが参加しました。

この大会は中学女子の部、ミニバス女子の部に分かれて行われたほか、一般の部とOBの部の交流戦も行われました。会場は観客の声援と選手の気迫あふれるプレーで、熱気と興奮に包まれました。

大会結果は次のとおりです。

■中学女子の部  
優勝 能代第二中学校  
準優勝 米内沢小学校

■ミニバス女子の部  
優勝 藤里小学校

今年も海光苑の敷地がきれいに  
シルバー人材センターボランティア



雨の中で早朝からの作業、お疲れ様でした

7月29日早朝、八峰町シルバー人材センター（池田忠男会長）が海光苑敷地内の草刈りなどのボランティア活動を行いました。

この日は雨が降るあいにくの天気の中、早朝5時30分から7時までの間、会員39名が草刈りや剪定、花壇の除草に汗を流しました。

今回の活動は今年で8年目となり、池田会長は「会員のみんなで協力して社会貢献や地域に貢献したいという思いからこの活動をしている。今後もこのような活動を続けていき、地域の方から信頼されるように取り組みたい」と語ってくれました。

岩館・滝の間で海開き  
クリーンアップで砂浜もきれいに



きれいな砂浜で海開きを迎えました

7月16日、岩館海浜プールと滝の間海岸の海開きが行われました。この日は海浜プールで海水浴シーズンの安全を祈願し、町観光協会主催で行事が行われ、関係者約20名が集まりました。

神事の前には出席者や県漁協女性部の会員などが、海水浴客に気持ち良く楽しんでもらおうと、海浜プール砂浜のクリーンアップを行いました。

また、同日日には、八森地区海岸クリーンアップが朝7時から行われました。中学生などを含む地域の住民が、流れ着いた洗剤容器やペットボトル、廃タイヤなどのゴミを片付けました。

八森小で演劇教室  
児童も出演し貴重な体験

7月2日、八森小学校で演劇教室が行われました。

この演劇教室は、毎年行われており、今年は一昨年、昨年に引き続き「劇団民話芸術座」が公演しました。公演の前には、全校児童が発声練習をしたほか、代表児童4人が朗読劇に挑戦しました。

朗読劇が終わるといよいよ公演が始まりました。作品名は「花さき山のやまんば」で、愛情の尊さや真の優しさなどを観客へ伝える内容でした。

公演には同校の児童も登場し、大勢の観客の前でセリフを言うなど、普段は経験できない貴重な体験をしました。

職人の技に感嘆の声  
十割手打ちそば実演講習会



職人の手さばきを真剣な目で見ると参加者

7月27日、石川多目的集会施設で十割手打ちそばの実演講習会が開催されました。

実演講習は、「蕎麦の膳 たかきご」（東京都）で三代目店主をしている宮澤佳穂さんが、そばの文化を普及させ、育みたいという想いから、縁のあった石川地区で実現しました。

この日は約20人の参加者が集まり、宮澤さんの技を間近で見ると、驚きの声を上げました。また、そばを切る時は斜めに包丁を入れて垂直にし、押し切りすると断面のきれいなそばになると教えてくれました。

打ちあがったそばは、コシが強く、風味も豊かで大好評でした。

八甲田山で町民登山を開催  
美しい風景に心を奪われました



参加者は充実感から笑顔がこぼれました

7月19日、町民登山（真瀬山の会主催）が、青森県の八甲田山で行われました。

この日は好天に恵まれなかったものの、真瀬山の会員約15名が参加し、井戸岳（標高1,550m）、高層湿原の毛無袋に咲く花や植物を観賞しました。

淡い紫色のイワブクロや、アヤマのような形で黄色い花をつけたキンコウカが咲いており、参加者は霧に包まれた幻想的な風景に浮かび上がるその様子に心を奪われました。

登山が終わると、同県の酸ヶ湯温泉に入浴し、一日の疲れを癒しました。